

# 資料編

## 1 市民アンケートの結果

【問1】あなたは、動物が好きですか。(○は1つだけ)

- |                    |                       |
|--------------------|-----------------------|
| 1. 好き (54.7%)      | 2. どちらかと言えば好き (21.9%) |
| 3. どちらでもない (15.3%) | 4. どちらかと言えば嫌い (5.1%)  |
| 5. 嫌い (1.6%)       |                       |

【問2】あなたは、現在ペットとしてどんな動物を飼っていますか。(○はいくつでも)

1. 犬 } ⇨【問3】へ (13.3%)	6. ハムスター (1.0%)	} ⇨【問7】へ
2. 猫 } (8.7%)	7. うさぎ (0.7%)	
3. 魚類 } (6.1%)	8. その他 (1.9%)	
4. 鳥類 } ⇨【問7】へ (2.4%)	(具体的に： )	
5. は虫類 } (1.2%)	9. 飼っていない (52.8%)	

【問3】《問2で、「1」または「2」と回答した方（犬または猫を飼っている方）におたずねします。》

犬・猫を飼っている場所と、普段、主にフンをさせている場所を教えてください。  
(飼っている犬・猫それぞれについて、該当する番号に1つだけ○をつけてください。)

	飼っている場所	主にフンをさせている場所
犬	1. 室内のみ (77.7%)	1. 自宅に設置した犬専用トイレ (51.5%)
	2. 室内及び屋外 (14.6%)	2. 自宅の敷地内 (10.8%)
	3. 屋外のみ (6.2%)	3. 公園、道路、空地 (31.5%)
		4. その他(具体的に： ) (0.0%)
		5. どこでしているかわからない (0.0%)
猫	1. 室内のみ (85.9%)	1. 自宅に設置した猫専用トイレ (88.2%)
	2. 室内及び屋外 (11.8%)	2. 自宅の敷地内 (2.4%)
	3. 屋外のみ (2.4%)	3. 公園、道路、空地 (0.0%)
		4. その他(具体的に： ) (1.2%)
		5. どこでしているかわからない (0.0%)

【問4】《問2で、「1」または「2」と回答した方（犬または猫を飼っている方）におたずねします。》

飼っている犬猫に避妊または去勢手術をしていますか。（○は1つだけ）

- |                |         |               |        |
|----------------|---------|---------------|--------|
| 1. すべての犬猫にしている | (69.1%) | 2. 一部の犬猫にしている | (2.9%) |
| 3. していない       | (18.6%) | 4. わからない      | (0.0%) |

【問5】《問4で、「2. 一部の犬猫にしている」「3. していない」と回答した方におたずねします。》

避妊去勢手術をしていない理由はなんですか。（○はいくつでも）

- |                     |         |             |         |
|---------------------|---------|-------------|---------|
| 1. 繁殖する機会がない        | (54.5%) | 2. かわいそうだから | (22.7%) |
| 3. 手術費用が高い          | (13.6%) | 4. 子を産ませたい  | (4.5%)  |
| 5. 今後する予定が決まっている    | (0.0%)  | 6. 面倒だから    | (4.5%)  |
| 7. 手術をするメリットがない     | (13.6%) | 8. わからない    | (2.3%)  |
| 9. その他（具体的に：      ） | (31.8%) |             |         |

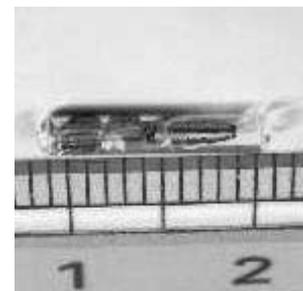
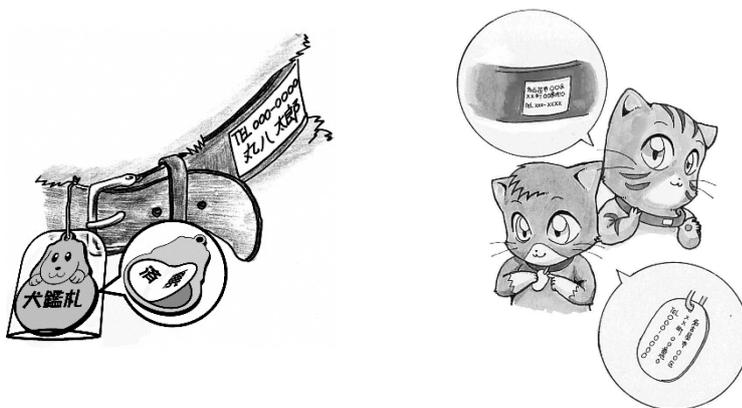
【問6】《問2で、「1」または「2」と回答した方（犬または猫を飼っている方）におたずねします。》

飼っている犬猫に飼主の氏名や連絡先がわかるものを装着していますか。

（○はいくつでも）

- |               |         |                     |         |
|---------------|---------|---------------------|---------|
| 1. 鑑札         | (10.8%) | 2. 迷子札              | (5.4%)  |
| 3. 連絡先を記載した首輪 | (9.3%)  | 4. マイクロチップ※         | (25.0%) |
| 5. 装着していない    | (54.4%) | 6. その他（具体的に：      ） | (1.0%)  |

※マイクロチップとは、専用の注射器で皮膚の下に埋め込む動物の個体識別ができる器具です。



マイクロチップ

【問7】あなたは、ペットに関する情報を主にどこで見聞きすることが多いですか

(○は3つまで)

1. テレビ	(68.4%)	2. ラジオ	(3.9%)
3. 新聞	(20.6%)	4. 雑誌・書籍	(10.7%)
5. ホームページ	(11.5%)	6. 家族・親族	(8.0%)
7. 動物愛護センター	(1.1%)	8. 保健センター	(0.3%)
9. 動物取扱業（ペットショップ、トリミングショップなど）	(15.3%)	10. 動物病院	(12.3%)
11. 行政の刊行物（広報なごや、リーフレットなど）	(6.2%)	12. SNS（ソーシャル・ネットワーキングサービス）	(20.3%)
13. その他（具体的に：　）	(3.1%)		
14. 特にない	(9.8%)		

【問8】あなたは、現在犬による迷惑を感じていますか。(○はいくつでも)

1. 鳴き声がうるさい	(11.1%)	2. 悪臭がする	(2.3%)
3. ふん尿の放置	(28.1%)	4. 病気をうつされる心配がある	(2.0%)
5. 毛が飛んでくる	(3.6%)	6. 犬の放し飼い	(4.3%)
7. その他（具体的に：　）	(2.7%)		
8. 特に迷惑を感じていることはない	(61.6%)		

【問9】あなたは、現在猫による迷惑を感じていますか。(○はいくつでも)

1. 鳴き声がうるさい	(13.0%)	2. 悪臭がする	(6.4%)
3. ふん尿の放置	(28.8%)	4. 病気をうつされる心配がある	(3.9%)
5. 毛が飛んでくる	(2.0%)	6. 自動車や植木などを傷つける	(7.5%)
7. ごみを荒らされる	(12.2%)	8. 猫の数が増えすぎている	(10.5%)
9. エサやりによるごみの散乱	(6.2%)		
10. その他（具体的に：　）	(6.1%)		
11. 特に迷惑を感じていることはない	(50.6%)		

【問10】あなたは、もし他人のペットやのら猫のことで困ったときにどのように対処しますか。(○はいくつでも)

1. 自分で解決する	(21.4%)	2. 近隣の方に相談する	(17.1%)
3. 知人・友人に相談する	(18.9%)	4. 保健センターに相談する	(22.0%)
5. 動物愛護センターに相談する	(12.9%)	6. 警察に相談する	(7.0%)
7. 動物病院に相談する	(7.0%)	8. 動物取扱業（ペットショップ、トリミングショップなど）に相談する	(2.7%)
9. どうしていいかわからない	(34.8%)		
10. その他（具体的に：　）	(5.7%)		

【問 11】あなたは、お住まいの地域で屋外にいる猫を見かけますか。(〇は1つだけ)

- |                      |                   |
|----------------------|-------------------|
| 1. よく見かける (38.9%)    | 2. 時々見かける (45.0%) |
| 3. ほとんど見かけない (12.1%) | 4. 全く見かけない (2.9%) |

【問 12】あなたは、のら猫にエサを与えることについてどう思いますか。

(〇は1つだけ)

- |                      |                            |
|----------------------|----------------------------|
| 1. よいと思う (3.2%)      | 2. どちらかと言うとよいと思う (3.9%)    |
| 3. どちらとも言えない (23.8%) | 4. どちらかと言うとよくないと思う (25.2%) |
| 5. よくないと思う (42.6%)   |                            |

のら猫を増やさない手段として、のら猫を捕獲(Trap)し、避妊去勢手術(Neuter)を施して、元のテリトリーに戻す(Return)という活動(TNR活動)があります。

【問 13】あなたは、公園にいるのら猫を手術することについてどう思いますか。

(〇は1つだけ)

- |                      |                           |
|----------------------|---------------------------|
| 1. よいと思う (54.1%)     | 2. どちらかと言うとよいと思う (21.4%)  |
| 3. どちらとも言えない (18.0%) | 4. どちらかと言うとよくないと思う (2.2%) |
| 5. よくないと思う (3.1%)    |                           |

飼主のいない猫による迷惑を減らすために、ボランティアや地域の方々が避妊去勢手術をし、その猫が寿命を全うするまで、適切な餌やりやフン尿の始末などを地域で行う「なごやかキャットサポーター活動(地域猫活動)」を本市は推進しています。

【問 14】あなたがお住まいの地区で「なごやかキャットサポーター活動」が行われるとしたら、あなたは参加したいと思いますか。(〇は1つだけ)

- |                     |                        |
|---------------------|------------------------|
| 1. 積極的に参加したい (1.1%) | 2. できる範囲で参加したい (18.8%) |
| 3. 参加したくない (44.1%)  | 4. わからない (33.8%)       |

【問 15】《問 14 で、「1」または「2」と回答した方（なごやかキャットサポーター活動に参加したい方）におたずねします。》

あなたは、「なごやかキャットサポーター活動」にどのような役割なら参加できると思いますか。（〇はいくつでも）

- |                    |         |            |         |
|--------------------|---------|------------|---------|
| 1. エサやり・片付け        | (51.8%) | 2. フン尿等の掃除 | (21.0%) |
| 3. 猫の保護            | (22.1%) | 4. 募金活動等   | (12.8%) |
| 5. 資金の寄付等          | (38.5%) | 6. 情報収集と報告 | (27.7%) |
| 7. その他（具体的に：     ) | (2.1%)  |            |         |

【問 16】あなたは、動物愛護センターという施設を知っていますか。

（〇は1つだけ）

- |                 |         |                  |         |
|-----------------|---------|------------------|---------|
| 1. はい ➡ 【問 17】へ | (69.3%) | 2. いいえ ➡ 【問 18】へ | (27.8%) |
|-----------------|---------|------------------|---------|

【問 17】《問 16 で、「1. はい」と回答した方におたずねします。》

あなたは、動物愛護センターが行う次の業務をご存知でしたか。

（〇はいくつでも）

- |                  |         |                   |         |
|------------------|---------|-------------------|---------|
| 1. 犬猫の譲渡会の開催     | (79.4%) | 2. 犬猫がいなくなった時の相談  | (24.7%) |
| 3. 犬猫に関わるトラブルの相談 | (27.1%) | 4. しつけなど犬猫の飼育の相談  | (27.1%) |
| 5. 動物愛護の啓発       | (47.8%) | 6. 犬猫が飼えなくなった時の相談 | (55.7%) |
| 7. いずれも知らない      | (7.2%)  |                   |         |

【問 18】動物愛護センターでは、飼えなくなった犬猫、迷子の犬などの新しい飼主を募集する譲渡会を行っています。あなたは、譲渡会がどのようなところで行われればより多くの犬猫に飼主が見つかると思いますか。（〇は1つだけ）

- |                   |         |                    |         |
|-------------------|---------|--------------------|---------|
| 1. 近隣の公共施設（区役所など） | (17.3%) | 2. 民間商業施設          | (43.4%) |
| 3. 動物愛護センター       | (9.1%)  | （ショッピングセンターなど）     |         |
| 4. わからない          | (16.1%) | 5. その他（具体的に：     ) | (3.3%)  |

【問 19】あなたは、犬猫の譲渡を受け飼主となる方に寄附金を活用した支援を行うとしたら、どのような支援がよいと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 健康診断	(43.5%)	2. トリミングやシャンプー	(8.7%)
3. 予防接種	(73.5%)	4. 避妊去勢手術	(58.3%)
5. しつけ	(29.4%)	6. 専門家による訓練	(12.3%)
7. その他(具体的に: )	(2.9%)		

動物愛護センター愛護館は「人と動物のふれあいの場」として多くの方に親しんでいただく機会を提供するとともに、動物愛護とペットの適切な飼い方を普及啓発するための教室・イベントの開催などを行っています。

【問 20】あなたは、動物愛護センター愛護館に今後どのような事業に力を入れてほしいと思いますか。(〇は2つまで)

1. 犬猫の譲渡会の開催	(43.1%)	2. 犬猫の正しい飼い方の相談・教室	(48.0%)
3. 犬猫とのふれあい	(12.0%)	4. 子ども向けの動物愛護教室	(15.2%)
5. 動物愛護に関する情報発信	(17.6%)	6. 動物介在活動※	(17.4%)
7. わからない	(13.0%)		
8. その他(具体的に: )	(3.9%)		

※動物介在活動とは、高齢者等を対象としてやすらぎやコミュニケーションの活性化等を期待して行う動物とのふれあい活動です。

名古屋市では、繁殖防止措置(避妊去勢手術)を行わなかったため犬猫が増えてしまい、犬猫の健康状態が悪化したり、騒音や悪臭など近隣の生活環境に影響が生じる、いわゆる多頭飼育崩壊が問題となっています。また、多頭飼育の飼主が飼育しきれなくなり、動物愛護センターに引取りを求める事例が増えています。

【問 21】あなたは、多頭飼育の飼主にどういったことが必要だと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 行政による早期の把握と指導が行える制度	(60.9%)
2. 避妊去勢手術費用の支援	(34.0%)
3. 行政が飼主に代わって避妊去勢手術を行う	(22.7%)
4. 新たな飼主探しの支援	(40.6%)
5. その他(具体的に: )	(8.3%)
6. わからない	(10.3%)

【問22】あなたは、人とペットが共に生きていく社会を築くためには、名古屋市の事業としてどのようなことを重点的に行うことが必要だと思いますか。

(○は2つまで)

- |  |         |
|--|---------|
| 1. 広く市民に、動物愛護についての意識を高めるような啓発をする   | (17.7%) |
| 2. 地域の方々と協力し、動物による迷惑行為を防ぐような対策を推進する<br>(地域住民との協働による地域猫活動やイエローチョーク作戦(※)の実施など) | (25.0%) |
| 3. 飼主の自覚を促すような啓発をする(人に迷惑をかけないように促すなど)  | (30.1%) |
| 4. 飼主等の迷惑行為に対する指導や規制を強化する<br>(犬の放し飼いやのら猫へのエサやりなど)                            | (37.9%) |
| 5. 動物を扱う業者との連携を強化する  | (9.9%)  |
| 6. 正しい飼い方をするための飼主支援を充実させる  | (14.4%) |
| 7. のら猫対策を強化する(のら猫の繁殖防止など)  | (21.6%) |
| 8. 民間組織やボランティアとの連携を強化する  | (8.4%)  |
| 9. 犬猫の譲渡事業を推進する(身近な場所での譲渡会の開催など)   | (17.4%) |
| 10. その他(具体的に： )  | (4.4%)  |
| 11. わからない  | (5.0%)  |

※イエローチョーク作戦とは、犬のフン害防止対策として、放置された犬のフンの周りを黄色のチョークで囲み、日時を書くことによって放置した飼主に、困っている人や迷惑を被っている人がいることを伝える方法です。

最後に、アンケートを統計的に分析するために、あなた自身のことについておたずねします。（この質問によって個人が特定されることはありません。）

F1 性別（○は1つだけ）

1. 男性	(42.5%)	2. 女性	(57.5%)
-------	---------	-------	---------

F2 年代（平成31年4月1日時点）（○は1つだけ）

1. 10歳代	(1.7%)	2. 20歳代	(8.1%)	3. 30歳代	(14.2%)
4. 40歳代	(20.2%)	5. 50歳代	(17.7%)	6. 60歳代	(17.3%)
7. 70歳以上	(20.8%)				

F3 住居形態（○は1つだけ）

1. 戸建て	(49.3%)	2. ペット可の集合住宅	(19.5%)
3. ペット不可の集合住宅	(30.2%)	4. その他（具体的に：            )	(0.0%)

F4 住居区（○は1つだけ）

1. 千種区	(5.9%)	2. 東区	(3.1%)	3. 北区	(6.4%)	4. 西区	(6.5%)
5. 中村区	(5.8%)	6. 中区	(3.2%)	7. 昭和区	(5.3%)	8. 瑞穂区	(4.9%)
9. 熱田区	(2.9%)	10. 中川区	(9.7%)	11. 港区	(5.4%)	12. 南区	(5.7%)
13. 守山区	(7.6%)	14. 緑区	(11.4%)	15. 名東区	(8.2%)	16. 天白区	(7.6%)

## 2 計画の策定経過

計画の策定の参考とするため、以下のとおり意見聴取会、市民アンケート及び検討会を実施しました。

### (1) 意見聴取会

#### ア 譲渡ボランティア

- (ア) 対象 名古屋市動物愛護センターから動物を譲り受けて飼養し、新たな飼主を探して譲渡するボランティア 28 名
- (イ) 実施日時 令和元年 5 月 10 日 (金) 18 時 30 分から 20 時 30 分
- (ウ) 実施場所 名古屋都市センター 14 階 第 2 会議室 (中区金山町 1-1-1)
- (エ) 実施内容 民間事業者 (ファシリテーター) の進行により、「人とペットの共生するまち・なごや」及び「猫の譲渡適性評価」について意見を聴取

#### イ 動物愛護推進員

- (ア) 対象 名古屋市の動物愛護と正しい飼い方の普及啓発について協力するボランティア 45 名
- (イ) 実施日時 令和元年 5 月 21 日 (火) 14 時 00 分から 16 時 00 分
- (ウ) 実施場所 名古屋市動物愛護センター 2 階 ワンワン教室
- (エ) 実施内容 民間事業者 (ファシリテーター) の進行により、「人とペットの共生するまち・なごや」について意見を聴取

### (2) 市民アンケート

- ア 対象 住民基本台帳から無作為抽出した、名古屋市内に居住する 18 歳以上の者 (外国人を含む) 2,000 名
- イ 調査方法 郵送
- ウ 実施期間 令和元年 5 月 23 日 (木) から令和元年 6 月 10 日 (月) まで
- エ 調査結果 有効回答数 981 通 (49.1%)

### (3) 名古屋市動物愛護管理推進計画策定等に関する検討会 (令和元年 5 月設置)

#### ア 構成員と事務局

構成員	職名・役職等	出席者名
	名古屋市保健環境委員会代表 中村区保健環境委員会会長	浅井 秀子
	愛知ペット事業組合長	石原 幹章
	NPO 法人人と動物の共生センター理事長・獣医師	奥田 順之
	岐阜大学応用生物科学部獣医学科客員准教授・弁護士	鈴木 智洋
	広島大学 大学院統合生命科学研究科 陸域生物圏フィールド科学講座助教	妹尾 あいら

新宿区人と猫との調和のとれたまちづくり連絡協議会顧問	高木 優治
日本獣医生命科学大学獣医学部獣医学科 野生動物学研究室助教・獣医師	田中 亜紀
ネスレ日本株式会社	内記 利宏
イオンペット株式会社	松井 宏太
公益社団法人名古屋市獣医師会会長	三浦 春水
上智大学大学院博士後期課程 法学研究科法律学（行政法）専攻	箕輪 さくら
愛知県愛玩動物協会代表	山本 厚
一般社団法人全国ペット協会専務理事 中央環境審議会動物愛護部会臨時委員	脇田 亮治

（敬称略、五十音順）

事務局	健康福祉局健康部食品衛生課	動物愛護センター
	保健センター所長代表	健康福祉局障害福祉部障害企画課
	健康福祉局生活福祉部保護課	健康福祉局高齢福祉部地域ケア推進課
	教育委員会事務局学校教育部指導室	住宅都市局住宅部住宅管理課
	緑政土木局緑地部緑地管理課	緑政土木局東山総合公園

## イ 検討会の概要

第1回	令和元年6月27日（木） 13:30～15:30	譲渡頭数増加に向けた取り組み ・動物愛護センターの機能強化 ・譲渡事業の推進
第2回	令和元年7月23日（火） 13:30～15:30	収容頭数削減に向けた取り組み ・多頭飼育問題への対応
第3回	令和元年8月21日（水） 13:30～15:30	収容頭数削減に向けた取り組み ・のら猫問題への対策
第4回	令和元年9月20日（金） 13:30～15:30	動物の愛護及び管理の推進に関する取り組み ・飼主の指導 ・動物愛護及び適正飼養の普及・啓発
第5回	令和元年10月24日（木） 13:30～15:30	検討会の意見まとめ ・名古屋市動物愛護推進計画案 ・名古屋市動物愛護管理条例改正の考え方案